

TOPIC 9 | だい18か

わたし はは

私は 母にしかられました。

わたし せんせい え

私は 先生に 絵をほめられました。

うけみ②

A は B に V- (ら) れます

A は B に N を V- (ら) れます

う て たちば どうさ あらわ つか
受け手の立場で動作を表すときに使う。

構造図

A	は	B	に	V-(ら)れます
---	---	---	---	----------

A	は	B	に	N	を	V-(ら)れます
---	---	---	---	---	---	----------

例文

❶ わたし かえ りょうしん
私は帰るのがおそくなつて、両親にしかられました。

❷ わか わたし しごと
若いとき、私はせんぱいによくむずかしい仕事をたのまれて、こまりました。

❸ わたし とも い
私はテストのまえも友だちにさそわれて、あそびに行っていました。

❹ わたし こうこう とも てん み
私は高校のとき、友だちに0点のテストを見られて、とてもはずかしかったです。

解説

- Bの行為がAの持ち物に影響を与える場合も、A自身が主題となる。
- Aがだれかわかるとき、「Aは／が」は省略されることがある。

参照

- 京都は8世紀の終わりにてんのうによってつくられました。 ➤